

生成 AI 技術で DX 化を支援する日本発ベンチャーGDX 米・シリコンバレーにて AI ハッカソン「Sushi Hackathon 2025」を開催

応募者約 1000 人の現地若手エンジニアから選抜された全 10-15 チームが参加
優勝賞金 30,000 ドルをかけ、生成 AI を駆使した生産性向上のための DX ソリューションを開発
台湾・初代デジタル大臣、オードリー・タン氏の登壇も決定

生成 AI 技術で DX 化を支援する日本発ベンチャー企業、GDX 株式会社（本社：東京都渋谷区、以下 GDX）とその子会社である ai commerce inc（本社：米・パロアルト）は、スタンフォード大学・ショレンスタイン・アジア太平洋研究センター（以下 APARC）主催の下、革新的な AI ソリューション開発を競うハッカソン、「Sushi Hackathon 2025」を、2025 年 10 月 3 日（金）に米・シリコンバレーにて共催いたします。



Sushi Hackathon 特設 Web サイト：<https://sushihackathon.com/>

本ハッカソンには、約 1,000 人の応募から選抜された 10～15 組の若手エンジニアチームが参加し、生成 AI を駆使した生産性向上のための DX ソリューション開発に挑戦します。当日は、特別ゲストとして 2023 年 TIME 誌の「AI における最も影響力のある 100 人」に選出された、台湾・初代デジタル大臣のオードリー・タン氏も登壇予定です。



【報道関係各位】

Sushi Hackathon PR 事務局

2025 年 9 月 19 日

■シリコンバレーの若手エンジニアと革新的な AI ソリューション開発を目指すハッカソン「Sushi Hackathon 2025」

「Sushi Hackathon 2025」は、斬新なビジネスアイデアと高い生成 AI 技術により、ビジネス課題を解決する革新的な AI ソリューション開発を競い合うハッカソンで、イノベーションの最前線である米・シリコンバレーにて開催されます。GDX はこれまでスタンフォード大学と連携し、最先端の生成 AI 開発技術を持つ現地若手エンジニアとともに、企業の DX 化につながるソリューション開発をいくつか実施してきました。本ハッカソンにおいても、その経験を活かし、実装を視野に入れたソリューションアイデアを募集します。

1. 生成 AI に精通したシリコンバレーの若手エンジニアが参加

本ハッカソンには、スタンフォード大学や UC バークレーなど、米・ベアエリアを中心とした現地若手エンジニア 1000 人の中から事前審査を経て選ばれた 10-15 チームの参加が予定されています。

2. 台湾の初代デジタル大臣、オードリー・タン氏が登壇

2023 年 TIME 誌の「AI における最も影響力のある 100 人」に選出された台湾・初代デジタル大臣であるオードリー・タン氏が登壇し、生成 AI を利用した社会への取り組みについて現地の若手エンジニアに向けたスピーチを実施いたします。

■「Sushi Hackathon 2025」概要

開催日時	： 2025 年 10 月 3 日（金）
主催・共催	： APARC (Walter H. Shorenstein Asia-Pacific Research Center)主催、GDX 共催
協賛	： 株式会社三井住友銀行（SMBC）
会場	： スタンフォード大学 Frances C. Arrillaga Alumni Center（大学構内）
参加者	： 現地若手エンジニア応募 1000 人の中から事前審査を経て選ばれた 10-15 チーム
副賞	： 「銀座鮨あらい」による本格板前寿司の提供
登壇者	： 台湾・初代デジタル大臣 オードリー・タン他

■GDX 株式会社について

GDX 株式会社は、「ワンクリックで国境を越える小売を実現する」をミッションに、グローバル市場でブランドの成長を加速させるリテール DX 企業です。生成 AI、EC プラットフォーム、業務自動化ソリューションを駆使し、戦略立案からシステム開発、運用支援まで、独自のオムニチャネルソリューションを一気通貫で提供。アメリカ、インド、東南アジアをはじめとする世界各地の拠点から、各地域の商習慣や顧客ニーズに応じたデジタル戦略を展開しています。

HP：<https://gdx.inc/>